

2023年4月1日

枚方市サッカー連盟加盟チーム 各位

枚方市サッカー連盟

新型コロナウイルス感染防止対策についての連盟指針

1. 実施日 令和5年度（2023年度）連盟主管試合において当分の間とする。
2. 試合参加について（チーム役員、選手、家族、友人、運営に係る連盟役員、その他関係者）
 - ① 以下の場合、自主的に参加を見合わせること。
 - ・体調が良くない場合（発熱、咳、咽頭痛、倦怠感などの症状がある場合）
 - ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる（海外からの渡航者で観察期間が必要とされている方や、その人と濃厚接触がある場合も含む）
 - ② ベンチ内は可能な限り参加者全員マスク着用のこと。
 - ③ 帰宅するまでに誰とどのくらいの距離で、何分ぐらい話したか、その間にマスクを着用していたかなど、他人との接触状況の記録をとれるようにすること。
 - ④ 試合から2日以内にチーム内で感染者が出た場合、連盟に事実を伝えること。
3. 往復の移動
 - ① 選手、チーム役員は、家を出る前に必ず体温を測り、37.5度以上ある場合は、自主的に試合の参加を見合わせること。
 - ② 当日、咳、咽頭痛、倦怠感など風の諸症状や、味覚、嗅覚障害がある場合も同様とすること。
 - ③ 会場までの道中は、可能な限りマスクを着用すること。
 - ④ 試合会場到着時、手洗い、うがい、手指消毒を行うこと。
4. 試合開始まで
 - ① チームは、手指用アルコール消毒液とベンチなど、除菌する物を用意すること。
 - ② 試合会場到着時、練習前後は手洗い、消毒、うがいを行うこと。
 - ③ 集合、更衣、ミーティングについては、人との距離を空けることを心がけること。
 - ④ ベンチについては密を避け、間隔を空けて座ること。
 - ⑤ 試合前のミーティングは簡素化し、円陣は組まないこと。
 - ⑥ メンバーチェックは、ベンチ前で行うこと。
 - ⑦ 試合開始前の整列、握手等のセレモニーは実施せずコイントスはハーフウェーライン上で、審判、両キャプテンのみで行うこと。その際も、十分距離を取り、握手はしないこと。
 - ⑧ 試合出場選手は、マスク着用は認めない。（酸素が十分体内に取り込めず、思考能力が低下し熱中症発症リスクが高まるため。また選手自身、相手選手の安全面を考慮するため。）
5. 試合開始後

- ①ベンチ内は、十分な距離を意識し、出来る限りマスクを着用し、会話を控えること。
- ②ピッチ上でチームメイト、審判員等と会話する際にも、十分な距離を取って行うこと。
- ③飲水タイムは、気温や湿度等に関わらず、必ず前後半 1 回設けること。その際ボトルの回し飲みをせず、可能な限り自前のボトルを用意するか、個人のコップを用意するなど飲水環境を考慮すること。また、タオルの共有はしないこと。
- ④スクイーズボトルは口をつけて飲水しないこと。個人用ボトルを用意することが望ましい。
- ⑤水や氷を溜めたクーラーボックスは共有しないこと。またボトルを漬けないこと。
- ⑥うがいや口に含んだ水をピッチ内に吐かないこと。
- ⑦ピッチ内で、唾や痰を吐く、手鼻をかむなどの行為は極力控えるよう努力すること。
- ⑧得点時は抱き合うことは避け、ハイタッチもしないこと。
- ⑨サブの選手は、アップ時に他の選手との距離に十分注意を払うこと。

6. 試合終了後

- ①整列、握手は実施しない。相手チーム、運営本部などへの挨拶も実施せず、すみやかに自陣ベンチへ戻ること。
- ②ミーティングは簡素化し、円陣は組まないこと。
- ③更衣については、距離を空けることを心がけること。

7. 審判について

- ①主審の審判服を着回さないこと。
- ②副審の審判服またはビブス並びにフラッグは、各チームにて用意すること。
- ③審判団のミーティングは、人との距離を空けることに心がけ、マスクを着用すること。
- ④試合中、選手と会話する際は、十分な距離を取って行うこと。

8. 応援について

- ①チーム役員、選手以外（家族・知人等）の会場への来場は、なるべく控えること。
- ②応援者間の十分な距離を意識すること。
- ③大声での声援や鳴り物の応援は行わないこと。
- ④応援者で抱き合ったり、肩を組むなどの行為は控えること。

以上の事柄について、守られない状況が確認されれば、連盟の活動を中止し、改善が確認されるまで再開はしない。